学校教育目標　自分から みんなで『学 び』『思いやり』『きたえる』

ふたば

共に学び　共に高め合う　子どもたち　～温かなあいさつと笑顔あふれる学校づくり～

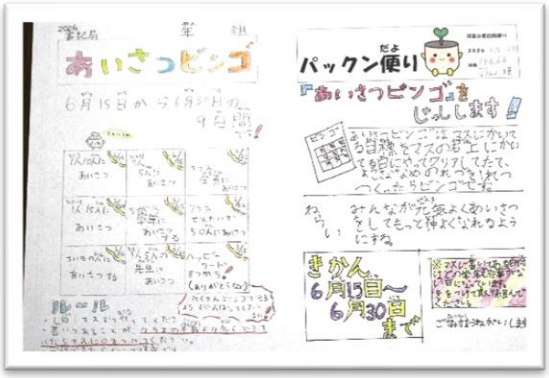
北広島市立双葉小学校 学校だより　第４号 令和７年６月30日 TEL373-5665

想像力豊かに　ふたばっ子！

校長 柴山 理香

５月30日（土）、ふたばっ子の願いが天に届き、市制施行30周年記念大運動会を無事に終了することができました。 子どもたちは、出場した種目はもちろん、実行委員会活動や各学年のリーダー・サブリーダーとしての役目をしっかりとはたし、それぞれが立てた目標の実現のため精一杯の力を出し切った素晴らしい運動会となりました。 2年連続の白組優勝、準優勝の紅組の頑張りにも栄誉をたたえあう運動会となりました。ご来場いただきました皆様に、心より感謝の言葉を申し上げます。

運動会終了後も、ふたばっ子の「絆の深まり」は続いています。各委員会活動やクラブの活動でも他の学年の児童同士でのなごやかな交流があります。



６月12日（金）の2・3年生の下校時刻に、大気の状況が不安定となり突然の雷とにわか雨に見舞われました。急遽児童の下校を見合わせて、天候の回復を待つため、校内で待機することとしました。 その際、かなり大きな雷の音にびっくりして泣き出す子が何人もいました。様子を見に行くと、そばで優しくお友達が寄り添う姿がありました。自分も不安だったはずなのにずっと声をかけてくれたその優しさに、心が温かくなりました。天候の回復を待っていた玄関でも、先生の場を和ませる声かけに仲間同士で励ましあいながら過ごす姿も見られました。 このような行動を自然にできること、大変素敵なことです。

また、児童会書記局の取組「あいさつビンゴ」が実施されています。（15日～30日まで）「みんなが元気よくあいさつして もっと仲良くなれるようにする」というねらいをもと、日ごとにお題「『（例）ハッピーワードをつかう』をクラスの半数以上できたら、ビンゴに〇をつける」というルールです。 あいさつだけではなく、ハッピーワードも交わし合い、お互いに楽しく過ごせる学校生活を共につくりあげてほしいです。

現在は、学校外での学びも深める時期となり、社会見学をはじめ、5年生は7月に宿泊学習が控えています。『同じ学年・学級の仲間を大切にし、共に認め合い・高め合いながら学びを深める姿』に期待していきたいと考えています。 相手を尊重し意見や思いを聞き合い、理解し合い、自らの考えをさらに深めていくことが学校で学ぶということです。 自分の意見を伝えて終わりではなく、どうすれば学びが深まるかを考え、学級全体の学びの質を上げるふたばっ子。 共に心を寄せ合いながら成長していくふたばっ子の姿が増えていくことを願っています。

7月

今月の生活目標　**物を大切にしよう**

7月の帰宅時刻
18:00

「▲数字」は給食がない学年を示しています。
「心」は心の相談員来校日、「放」は放課後子ども教室、「C」はスクールカウンセラー来校日を示しています。

日	曜	おもな行事	給食		下校時刻
1	水	5年生宿泊学習1日目　　放課後子ども教室	5▲		12346年14:05
2	木	5年生宿泊学習2日目　　長時間⑨(5年)	5▲	心	12年14:25　346年　15:15　5年15:20
3	金	5年生回復休業日　食育４年生　Ｎｏ会議ｄａｙ	5▲		1年13:05 234年14:25　6年15:15
4	土				
5	日				
6	月	個人面談①(5時間授業、1年生4時間授業)	○		1年13:05 23456年14:05
7	火	個人懇談②(5時間授業)　防犯教室(3h)	○	心	全学年14:25
8	水	個人懇談③(5時間授業)　耳鼻科検診2年生 放課後子ども教室	○		全学年14:05
9	木	個人懇談④(5時間授業)	○	心C	全学年14:25
10	金	個人懇談⑤(5時間授業、1年生4時間授業) 食育1年生	○	心	1年生13:05　23456年生14:25
11	土				
12	日				
13	月	個人面談⑥(通常授業)　５年生南極教室34h 大掃除週間(~7/22)　P)きらめき学級　学校見学会	○		1年13:05　23年14:05　456年14:55
14	火	４年生総合アイマスク体験34h　食育２年生 子ども大使壮行会及び事前学習会	○	心	12年14:25　3456年15:15
15	水	333	○	心	全学年14:05
16	木	夏休み図書貸し出し(３４年生)　長時間⑩ 研修日　　CS協議会②	○	心	12年14:25　34年15:15　56年生15:30
17	金	クラブ③　夏休み図書貸し出し(５６年生) 夢ノート回収	○		1年13:05　23年14:25 456年15:30(クラブ日課)
18	土				
19	日				
20	月	海の日			
21	火	4時間授業(給食あり)　大掃除	○	心	全学年　13:00
22	水	A日課4時間授業(給食なし)　1学期終業式	×	心	全学年　12:00
23	木	夏季休業日　　夏休み学習教室			
24	金				
25	土				
26	日				
27	月				
28	火				
29	水				
30	木				
31	金				

市制施行30周年第15回大運動会「限界突破　心を一つに　双葉っ子！」

５月30日（土）、第15回大運動会を開催しました。今年のテーマは「限界突破　心を一つに　双葉っ子！」。その名の通り、全校児童一人ひとりが自分の限界を突破しようと懸命に取り組む姿を、多くの皆様にご覧いただけたことと思います。

順位や勝ち負けがある競技では、喜びや悔しさが生まれますが、それもまた大切な学びの一つです。心を一つに仲間とともに勝利を喜んだり、惜しくも敗れた相手に拍手を送ったりする姿から、子どもたちの確かな成長が感じられました。

また、高学年の児童たちは、実行委員として準備や運営にも関わり、行事を支える側としても活躍しました。係の仕事に責任をもち取り組む姿や、下級生を気遣う様子から頼もしさを感じました。朝の準備や道具の片づけなどでも力を発揮し、学校全体を支えてくれました。

運動会という大きな行事を通して、子どもたちは普段の教室では得られない貴重な経験を重ねています。目標に向かって努力を重ね、仲間と協力し、チャレンジした経験が子どもたち一人ひとりにとっての確かな学びと成長の機会となったと感じております。

保護者の皆様、地域の皆様には、温かいご声援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

これからも子どもたちの笑顔と成長を、どうぞ見守ってください。

ＰＴＡ活動へのご協力ありがとうございます

今年度も、ＰＴＡ活動へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

これまでに「交通安全指導」や「花壇花植えボランティア」、「運動会に向けてのグラウンドの草取り活動」など、１人１役としての活動が行われ、保護者の皆様の温かいお力添えのもと、子どもたちは安心して、気持ちよく学校生活を送ることができています。

ふれあい祭りは、地域のつながりを深める貴重な行事であり、多くのボランティアの皆様の支えによって成り立っています。

準備や当日の運営など、さまざまな場面でお力をお借りすることになりますが、双葉小の子どもたちの笑顔と楽しい思い出づくりのために、どうかご協力をお願いいたします。

子どもたちの安全確保や、よりよい教育環境づくりには、保護者の皆様のお力が欠かせません。今後とも、引き続きのご理解とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

６年生が救命講習を受講しました

６月１０日（水）、水泳学習を前に、校内研修の一環として、水泳指導に関わる研修を実施いたしました。安全に学習に取り組むことができるように、バディシステムの組み方、監視体制の作り方等具体的な確認をすることができました。

さらに、６月１８日（木）には６年生も救命講習を受講しました。講師の方のお話に真剣に耳を傾け、実際に人形を使って胸骨圧迫や AED の操作に取り組む姿から「人の命を助けるために自分にできることがある」と気づいてくれたのではないかと思います。

このような講習を通して、子どもたちも安全意識を高めることができました。現在、行っております水泳学習を安全に行うためには、事前の備えが何より大切だと考えて実施しているところです。今後も、学校全体で安全への意識を共有し、安心して学習に取り組める環境づくりに努めてまいります。

お知らせ

＜双葉小学校　熱中症対応基準について＞

６月とはいえ暑さの厳しい日もありました。これからはさらに暑くなることが考えられます。双葉小学校では安全に教育活動を行う指針の一つとして暑さ指数（ＷＢＧＴ）を用いた「熱中症対応基準」を設定しています。この基準に加え、扇風機、スポットクーラーを活用し、水分補給や休憩をこまめに取ることで熱中症を予防してまいります。

右のＱＲコードは学校ＨＰ掲載「熱中症対策及び対応の基準について」のリンクです。

「子どもたちが安心して過ごせる学校をめざして」

５月に今年度１回目の「生活アンケート」を実施しました。学校ではアンケートで挙がった全てのケースについて聞き取りをしています。また、必要に応じて指導を行い、保護者への連絡や、協力を求める等の対応をしています。こうした取組の中で、本校は「いじめ防止対策推進委員会」を中心に組織的な対応を行い、今回２４件のケースをいじめと認知いたしました。これらは主に、「冷やかしやからかい、悪口を言われる」「軽く叩かれる、くすぐられるといったちょっかいをかけられる」などの相手にとって、不快に感じる言動によるトラブルです。自分の言葉や態度が、相手をどのような気持ちにさせるのか、考えることが大切です。学校でもこの点につきまして指導を重ねております。ご家庭でもお声かけをお願いいたします。また、アンケートに挙がった内容以外にも、日常的に児童の様子を注視し、トラブルの未然防止、いじめの早期発見・早期対応に努めております。

「いじめは絶対に許されない」という共通理解のもと、**今後も学校では全ての児童が、自分を必要とされる存在であると感じ、多様性を認め、互いに支え合う教育を行います。**また、保護者の皆様と連携しながら進めてまいります。引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、学校ホームページにて、本校の「いじめ防止基本方針」を掲載しておりますので、こちらもご覧ください。